

学校評価のねらい

教職員による自己評価と生徒・保護者・地域（運協）の方々による評価を年2回実施。これにより、学校全体の課題を明確にし、学校全体はもちろん、各々の教育活動や目指すべき成果や取組の適切さを検証するとともに、振り返りの機会の必要性を認識する。また、学校運営協議会の外部評価を含め、組織的・継続的に改善することで、教育効果を高めることをねらいとする。

評価の検討と実施		学校運営協議会	公表の時期と方法
中間評価	4	教育指導計画書作成	学校ホームページ 学校だより (教育方針の発信)
	5	教育指導計画書の提示 学校評価に向けた準備 (評価項目検討と見直し)	第1回理事会 教育方針説明 学校評価項目等の検討
	6	体育大会 公開授業週間	授業参観 第1回総会
	7	学校評価(1回目) (生徒・保護者・教職員アンケート) 教職員自己評価	
	8	学校評価結果の分析 後期に向けての方針確認	第2回理事会 理事による外部評価
	9		学校ホームページ 学校だより (分析結果・改善策の公表)
	10	合唱コンクール 文化祭 華道教室 公開授業週間	
	11		
	12	トークイン双ヶ丘 学校評価(2回目) (生徒・保護者・教職員アンケート) 教職員自己評価	
	1	学校評価結果の分析	第3回理事会 理事による外部評価
年間評価	2	トークイン双ヶ丘 教職員年間反省 改善策検討	第2回総会
	3	総括および次年度教育計画の検討	学校ホームページ 学校だより (分析結果・改善策の公表)